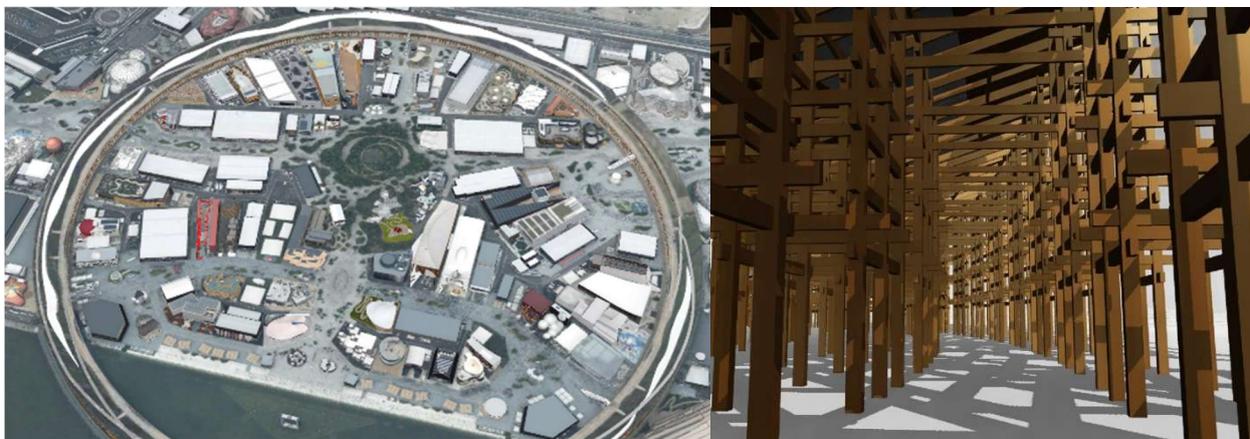


令和 8 年 3 月 6 日  
都市局国際・デジタル政策課

## 大阪・関西万博のレガシーを Project PLATEAU において整備 ～会場の 3D 都市モデルをデジタルアーカイブとして提供します～

「大阪・関西万博 2025」の大屋根リングや各国のパビリオンなど、会場内の建築物を 3D 都市モデルとして整備することで、その価値を保存しつつ、建築やまちづくりをはじめとする多様な分野で活用いただける「デジタルアーカイブ」として提供します。



- 国土交通省では、都市空間をデジタル空間上に再現した三次元データ「3D 都市モデル」の整備・活用・オープンデータ化の取組「Project PLATEAU」（プラトー）の中で、これまで国内約 250 都市の 3D 都市モデルを公開してきました。
- 今般、歴史ある景観や文化財をデジタルデータにて保存する「デジタルアーカイブ」の近年の広がりも踏まえ、2025 年に開催された大阪・関西万博の会場の大屋根リングや各国のパビリオンといった建築物の価値を保存し、建築、まちづくり等の多様な分野で活用可能な「デジタルアーカイブ」として提供するため、当該会場を対象として 3D 都市モデルを整備し<sup>※1</sup>、整備に当たって取得した点群データ<sup>※2</sup>と共にオープンデータとして公開します（商用利用は禁止）。
  - ※1 建築 BIM（大屋根リング）、多方向カメラで撮影した空中写真、レーザースキャナーで計測した点群データから作成
  - ※2 地形や地物の形状を無数の 3 次元の集合体としてデジタル空間上に再現した三次元データ
- 国土交通省としては、万博会場を再訪できるようなコンテンツや教育教材の開発等において本データが活用されることを期待します。また、「GREEN×EXPO 2027」（横浜グリーンエクスポ）においてもデジタルアーカイブの整備・活用を通じた機運醸成に取り組む予定です。

【公開先】 <https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/plateau-27999-osaka-shi-2025>（G 空間情報センター）

※ ダウンロードの手順は別紙を参照

### <問い合わせ先>

都市局 国際・デジタル政策課 十川、宮崎  
電話 代表：03-5253-8111(内線 32202、32238)  
直通：03-5253-8422



<Project "PLATEAU">

ウェブサイト：[www.mlit.go.jp/plateau/](http://www.mlit.go.jp/plateau/)  
[www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau\\_hojo.html](http://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/plateau_hojo.html)  
X：@ProjectPlateau